

ひろがるまちのひろば

絵本文庫「おはなしもりのへや」

読み聞かせボランティアグループ「おはなしもり」は、多くの人と本を楽しむことを目的に、平成18年から中原区を中心に活動しています。

コロナ禍で、それまで実施していた読み聞かせの会が開催できなくなったことから、

「出番がない本たちがかわいそう…」とメンバーで話し

合い、代表者の自宅の一部を開放した絵本文庫「おはなしもりのへや」を7月に

オープン。窓が多く明るい室内の床には、グループの思いに共感した人たちから提供をうけたフロアマットが敷き詰められ、図書館やカフェとはまた違うアットホームで居心地のいい空間になっています。

これまでの活動で集めた2,000冊以上の絵本その他、紙芝居や一般書も配架され、開室時間中は、グループのメンバーが常駐しています。本を読みたい人や借りたい人、読み聞かせボランティアの活動に興味のある人も、まずは気軽に訪ねてみては。

場所 木月住吉町18-30

開室曜日・時間 原則、火・土曜10時～12時

費用 入会金1,000円（オリジナルバッグ代金込み）

「おはなしもり」ohanashimori@jb4.so-net.ne.jp



問い合わせ 区役所地域ケア推進課 ☎044-744-3239 044-744-3196。※貸し出しは無料（初回の見学も無料）。開催日など詳細はおはなしもりのへや Instagramで。